

## 新型コロナウイルスワクチン接種の実績

○新型コロナウイルスワクチン接種費 4億4,960万6,795円

○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費 5億1,622万1,919円

**質疑** 令和4年度のワクチン接種の実績は。また、委託先および委託料は。

**答弁** 新型コロナウイルスワクチンは、1回目から5回目のトータルで19万8,563回の接種を行った。また、主な委託先として、運搬は西濃運輸株式会社鈴鹿支店で、委託料は778万2,500円。集団接種会場の運営はジャパンレントオール株式会社で、委託料は1億1,173万2,500円。廃棄物処理は三重中央開発株式会社で、委託料は117万8,210円。相談業務(コールセンター)は株式会社NTTマーケティングアクトProCXで、委託料は1億1,711万2,048円。人材派遣は株式会社ナースパワー人材センターで、委託料は2,402万9,932円。啓発事業はジャパンレントオール株式会社で、委託料は293万7,000円。医療機関への接種の委託料は4億4,960万6,795円となっている。



ワクチン接種の様子

## 産業建設分科会

議案第63号 令和5年度鈴鹿市一般会計補正予算(第4号)



9月13日

### 新たな揚水機の設置による生産性の向上と農村の保全

○市費単独大規模事業費 700万円

**【概要】** 老朽化により十分な水量が確保できなくなった揚水施設(井戸)の代替として、新たな揚水機を設置するもの。

**質疑** 市内の農業用井戸について、順番に点検するなど、早期に修繕することはできないのか。また、4月に修繕が必要であったが、9月に補正予算を計上した理由は。

**答弁** ポンプの維持管理は、地元の水利関係者などが管理しており、3年ほど前にも同じ箇所でポンプの目詰まりが発生したが、その際は、簡易な補修で済んだ。2月ごろに点検をするのが理想であるが、ポンプを一度動かすと、試運転の電気代が必要となる。4月に作付けを行ったが、何とか少ない水量で稼働しながら使用していた。また、耕作の時期に施工するのは難しいため、刈り取りが終わった9月の補正予算に計上した。



揚水施設(井戸)